

(2) 農業簿記通信講座

【研修カリキュラム】

研修期間		日程	研修内容	講師(予定)
通信講座	1回目	7月	農業簿記の基礎知識、取引と仕訳	農業大学校教務部 研修担当
	2回目	8月	資産管理	
	3回目	9月	決算処理	
スクーリング	A班: 令和8年11月19日(木) ~20日(金)	1日目 9:00~17:00	オリエンテーション 農業経営における農業簿記の必要性と目的 通信講座の振り返り	農業大学校教務部 農政部技術普及課
	B班: 令和8年12月3日(木) ~4日(金)	2日目 9:00~17:00	農業簿記の基礎知識(演習) 閉講式	農政部技術普及課 農業大学校教務部
		計 2日間		

※研修内容は、都合により入れ替わることがあります。

【申込受付締切】

令和8年5月15日(金)

【受講申込必要書類】

申込時 : 受講申込書(別記第3号様式)
本人及び現住所等を証明できるものの写し(運転免許証、住民票等)

【受講費用】(前泊(夕食)あり後泊なしの場合) (円)

	施設使用料	食費	クリーニング代	合計
スクーリング	570	2,880	1,000	4,450

※受講費用は今後、変更する場合があります。

※通信講座は、解答を郵送する場合、切手代がかかります。

【留意事項】

- ※スクーリングは、同様の内容で2回開催します。
- 任意の回(A班、B班)を選択し、受講してください。
- ※通信講座(計3回)を期間内に提出しなかった場合は、スクーリングは受講できません。
- ※受付期間中でも定員になり次第、募集を打ち切ることがあります。
- ※受講費用等の詳細については、受講許可の際にお知らせします。
- ※「栽培経営基礎コース」を申し込まれている方は、農業簿記通信講座が含まれるので、別途申込みは必要ありません。

スクーリング受講生の声

- 一度、通信講座の課題としてやっていたので復習ができ、わからなかった所が理解できたので、とても良かった。
- 農業簿記の必要性と目的が良くわかり、理解が深まった。早速、自家の簿記から役立てていきたいと思います。